

第52回教育研究評議会議事録（要録）

平成20.10.21（火）14:00～15:11

場所：本部棟5F1会議室

出席者	浅原, 上, 二宮, 河本 (朝), 西村, 吹春, 河野, 高田, 太田, 檉原, 宇田川, 富永, 曾田, 坂越, 深田, 富岡, 清水 (洋), 江幡, 城, 田中 (義), 山根, 佐藤 (良), 江坂, 古澤, 岡本, 池田, 平野, 鈴木, 越智, 田中 (久), 谷口, 山本, 渡邊, 浮田, 黒田 以上評議員 35人
欠席者	鎌田, 檜山, 吉田, 吉川
オブザーバー	清水 (敏), 春日, 金田, 坂下, 戸澤, 高谷, 角屋, 栗原, 上田, 佐藤 (利), 土屋, 河本 (昌), 西田, 星野, 松岡, 森川, 日向野, 高橋, 相田, 竹内

学長より、議事の追加（不正行為調査委員会の設置について）の提案があり、追加事項とすることを了承した。

（議事）

1. 学生の懲戒について ----- 別紙1  
（学長提案・吹春経済学部長，河野医学部長説明）  
（教育研究評議会メンバーのみによる審議。関係職員のみオブザーバー出席）

広島大学学生懲戒指針に基づき、本学学生の懲戒処分について提案があり、挙手による審議の結果、原案どおり承認した。

2. 広島大学病原体等安全管理規則の制定について ----- 別紙2  
（二宮理事・副学長（研究担当）提案・説明）

法令の定めにより、本学において取り扱う病原体等の安全管理等について定めた「広島大学病原体等安全管理規則」について提案・説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、本日付で制定・施行することとした。

3. 国立大学法人広島大学と大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台との研究教育協力に関する協定の改定について ----- 別紙3  
（二宮理事・副学長（研究担当）提案・説明）

研究交流の進展に伴い、教育・研究の交流対象を宇宙科学センターから全学へ拡大する「大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立大学天文台との研究教育協力に関する協定（平成17年8月締結）」の改定について提案・説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、これをもって締結することとした。

4. 不正行為調査委員会の設置について ----- 別紙4  
（学長提案・説明）  
（教育研究評議会メンバーのみによる審議。関係職員のみオブザーバー出席）

広島大学における研究活動に係る不正行為に対しての不正行為調査委員会の設置について提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

（報告）

1. 平成21年度における教員の人員配分について ----- 資料1  
（上理事・副学長（教員人員等検討会議座長）報告）

10月14日開催の役員会において承認された平成21年度における教員の人員配分（部局分配分及び全学調整分（別途措置分））について報告があった。

なお、全学調整分（別途措置分）については、原則として措置期間が終了すれば返却することが前提であり、任期制の導入等により措置期間内には返却するよう依頼があった。

2. 大学教員に対する高年齢者雇用確保措置について ----- 口頭報告  
(河本理事(総務担当)報告)

63歳定年である本学教員については、高年齢者雇用確保措置の適用が平成23年3月31日定年退職者から始まることとなり、その確保措置の方法として①定年延長、②継続雇用制度(勤務延長型又は再雇用型)、③定年廃止の説明があり、最低でも1年前までには結論を出す必要があるため、今後、本学の財務状況等を勘案のうえ、各部局等とも意見交換を行いながら本学の対応について決定していきたい旨、報告があった。

3. 「広島大学ライフサイエンス分野におけるリサーチツール特許に関するライセンスポリシー」の制定について ----- 資料2  
(二宮理事・副学長(研究担当)報告)

本学に帰属するリサーチツール特許の使用の許諾について、大学等や企業における研究での使用を円滑化するため、「広島大学ライフサイエンス分野におけるリサーチツール特許に関するライセンスポリシー」を制定したことの報告があった。

4. 第2回広島大学ホームカミングデー及び平成20年度広島大学名誉教授の会の出席状況について ----- 資料3  
(河本理事(広島大学校友会常任理事、ホームカミングデー・60周年記念事業WG座長)報告)

11月1日(土)に実施する「第2回広島大学ホームカミングデー」及び「平成20年度広島大学名誉教授の会」の出席状況(10/16現在)について報告があり、併せて、受付については当日まで行うので、各学部・研究科においてもさらなる参加の呼びかけをしていただきたい旨、依頼があった。

5. 環境報告書2008について ----- 資料4  
(清水理事(財務担当)報告)

法令の定めにより作成・公表が義務づけられている、環境報告書2008について、学内の教員他の協力のもと作成・公表した旨報告があり、併せて、今後とも各部局のご協力をお願いする旨、協力要請があった。

(資料配付による報告)

次の各事項については、配付資料をもって報告に代えた。

なお、各種表彰等の受賞者については、本学の広報の一助にもなるため、各部局長等におかれては、しっかりと把握してもらいたい旨、要請があった。

1. 女性教員採用割合について ----- 配付資料1  
総務室

2. 各種表彰等の受賞者について ----- 配付資料2  
総務室

以上(資料添付略)